

# 令和5年度 西陵中ブロック小・中連携研修会実施報告（まとめ）

## 1 研修当日について

本年度の研修主題を「小・中連携を意識した『生きる力』の育成」として、令和5年6月19日（月）に研修会を実施した。

当日は、2年生以上の授業参観を行った。次に、「学習指導部会」「生活指導部会」「保健指導部会」「特別支援教育部会」「中1部会」の5つに分かれ、分科会を行った。分科会では、各校の現状や実態に応じた取組や課題等の情報交換、共通実践事項の確認を行った。最後に各分科会の報告や共通実践事項の提案を発表し、共通理解を図った。

## 2 分科会について（内容・共通実践事項）

### (1) 学習指導部会

・教室内掲示 ・タブレット持ち帰り ・聞く姿勢 ・家庭学習

#### 【共通実践事項】

ア 1分前着席

イ ラスト10分の充実

### (2) 生活指導部会

・不登校対策 ・中1（高1）ギャップ軽減のための見通しのもたせ方  
・SNSトラブル、タブレットのルール

#### 【共通実践事項】

ア 中1ギャップを乗り越えるための早めの対策

イ タブレットの使い方のルール

### (3) 保健指導部会

・タブレット使用のルール ・校内見回り ・校内のけがの場所や治療率の可視化 ・メディア所持率

#### 【共通実践事項】

ア 火曜日の夜、～時以降のメディアオフ（中学校は21時。小学校は発達段階に応じて）

### (4) 特別支援教育部会

・自立活動 ・情報の共有 ・進路 通常クラスの支援体制

#### 【共通実践事項】

ア 進路や個別の情報についての連携

### (5) 中1部会

・宿題の量 ・登校時刻 ・あいさつ

#### 【共通実践事項】

ア 実態に合わせて、時間通りに始められるようにする。

イ 宿題の量の調整

## 3 成果と課題

各校の現状や課題を知ることができたり、情報交換をし、共通実践事項を決めたりすることで、西陵中グループが足並みをそろえて進む方向性はできた。夏休み中に共通実践事項をまとめて2学期から実践できるようにした。西陵小では、研修の中で学習指導部会の共通実践事項を意識して取り入れ、積み重ねている所である。三校の取組の反省をまとめ、次年度の会に生かせるようにしたい。授業参観については、授業者は負担と感じる部分もあるが、参観された先生方には好評だった。

さらに、資料の提供をできるだけ早くし、先生方も目を通した上で分科会に参加していただけるようにすれば、もっと活発な意見交換ができたと思う。